# シリア難民と「アラブの春

### 細 井 明美

況をふまえ、考察してみようと思う。 別的な政策がある。対照的なクルド地域の状 ダッドでは連日爆破事件が相変わらず起きて は今や中東で2位の生産量を誇るほど回復し うだ。イラク戦争から10年を迎え、石油生産 イラクにも確実にその動きが出てきているよ 派国家の思惑などで一括りには出来ない 西欧の資源争奪、サウジ、 「反テロ法」の存在があり、スンニ派 チュニジアから始まった「アラブの春」は この背景には後述するように強権的な 国内の治安はいまだ不安定で首都バグ カタールのスンニ 八の差

## イラク連邦共和国クルディスタン

ダム政権下でも独自の言語・国旗・通貨を 9年ぶりの再訪だった。クルディスタン(以 ンを訪れた。03年に北イラクを一周して以来 クルドと省略)はイラク内自治区としてサ 使用。イラク戦争の戦禍 を被ることもなく、 ク・クルド地区大統領バ

筆者

2012年10月、北イラク・クルディスタ 戦後のイラクで安定した ルザーニを指導者として

治世を保っている。

リア。 ことに軽い驚きを覚えた。 るが、彼らの認識がすでに「連邦」であった ム・フセインが「イラクはひとつ」と強調し、 と、多種多様な民族が長い歴史の間に混ざり ド地域を除く北イラク)、イラン、 日本での表記も「イラク共和国」となってい クを「イラク連邦」と表現した。かつてサダ 大きく異なり金髪の女性もいるところを見る 合ったのだろうと思われる。ヌーリ氏はイラ ク すなわちクルディスタン、イラク(クル 、ルド – 日本友好協会のヌーリ氏によれ クルド人は5つの領域に住んでいるとい 料理はイラン風で、容貌もアラブとは トルコ、

象徴しているように思える。 あるが、 まったバグダッドでの宗派対立から逃れてき は徐々に進出しつつある。 る。爆発事件もないアルビルでのこの慎重さ から百メートル以上出る事を禁じられてい もあるこの地域には日本のJICA事務所も ア語が通じるイラク人の街だ。高級住宅街 たキリスト教徒のアラブ人たち。唯一アラビ アインカワという地域。 「小心さ?)は、 私が滞在したのはクルドの首都アル 彼らは本国からの指令により建物 日本政府のイラクへの対応を 住民は06年頃から始 トヨタが地 政府に比べ企業 ビル 元の企 0

> 入ってきた。 業に代理店契約を競合させているとの情報も

に、クルドはトルコ企業とイランのサポート くはトルコ企業からの輸入で、クルド製ある あちこちにそびえている。だが、これらの多 で着実に国力を伸ばしている。 イランから買っている。豊富な石油資源の下 んトルコの建設会社が建てたものだ。 いはイラク製は皆無。アルビル空港はもちろ 夕方には多くの買い物客で賑わう。 衣料品も豊富で、建設中の大きなビルが街 街には巨大なショッピングストアが点 食料品も 電力は

### クルド系シリア難民

にユニクロのフリースとダウンジャケットを 運ぶことだった。私たちは地元NGOの案内 てきたクルド系シリア人たちの難民キャンプ 今回の訪問の目的はシリアの内乱から逃れ

5万人)。 彼方まで広がり、 との異常さを改めて実感した きさにシリアで起きているこ で観ていたが、キャンプの大 た。内戦のひどさはニュース 女たちが所在なげに立ってい テントの周囲に多くの男たち 驚いた。キャンプは地平線の プへ向かった。車から降りて で国境近くのドメズ・キャン (ドメズ・キャンプだけで3万) それぞれの



北イラクのシリア難民キャンプ

彼らは国境を徒歩で越えてくる。もちろんでいるには国境を徒歩であればならないのだろう。子ども達の未来を思いた。アレッポはシリア軍と反政府軍の攻防が今もなお続き、有名なスーク(市場)も廃墟になってしまった。どんな旅をしてきた廃墟になってしまった。どんな旅をしてきたのだ。アレッポはシリア軍と反政府軍の攻がある。そしていつまでここで過ごさなければならないのだろう。子ども達の未来を思ればならないのだろう。子ども達の未来を思えてくる。もちろん

うく、先日もそれが原因で奪い合いがあった支援物資も量が全員に行き渡らない場合が



政府に抗議するファルージャの人々

ミルクが一番配りやすいんですよ」ちが保管します。プライオリティが明確な粉から貴方たちが持ってきてくれた洋服も私たと難民のリーダーが悩ましげに語った。「だ

しさに圧倒される。月の乳児が565人。彼らの生命力とたくまちゃんが生まれるという。生後2日から6ヵこんな状況にも拘らずキャンプでは毎日赤

## ファルージャのデモ

この法律のもと、 避難しているスンニ派のハシェミ副大統領も その数は4万~5万人とのこと。 とみなされた者たちがその対象だ。 に対立する者あるいは反政府的な活動をした る。「反テロ法」はアメリカの悪名高い みなされると無罪を証明することは困難 が逮捕・拘束されている。 非難の声明を発表 れていた。 は連日のように反テロ法による処刑が行なわ たちがクルドを訪れていた頃、 の衛星テレビ局 国法」を模したもので、マリキ政権(シーア派 正当な裁判も行なわれず死刑判決を受けてい 反テロ法」 2005年の暫定政権時代に制定され 国際NGO「ヒューマン・ライツ・ は国際人権法を無視するものだと 次々と処刑を実行するイラク政府 により、 「アルジャジーラ」によると 死刑判決を受けている。 イラクでは多くの人間 一旦テロリストと バグダッドで 今は国外に カタール 愛

そのような状況下で12月21日、スンニ派の

、イラクホープネット

. ワー

ク。

写

これに呼応してバグダッド、 バスラからも応援が駆けつけ、 の規模にふくれあがった。 拠してマリキの辞任と囚人の解放を要求した。 ルージャ市民が幹線道路である高速道路を占 権のスンニ派への攻撃に怒った数千人の 人が反テロ法で逮捕された。 財務大臣ラフィー アル アッサー のボ 2日後マリキ政 サラハディーン、 ディ デモは数万人 ウィに対 ガ 1 ファ ド 10

でモは2月に入ってもやむことなく、人々に に「自由」と「権利」を奪い返すのか、これ に「自由」と「権利」を奪い返すのか、これ に「自由」と「権利」を奪い返すのか、これ に「自由」と「権利」を奪い返すのか、これ に「自由」と「権利」を奪い返すのか、これ に「自由」と「権利」を奪い返すのか、これ に「自由」と「権利」を奪い返すのか、これ に「自由」と「権利」を奪い返すのか、これ からも見守って行きたいと思う。